

SDGs宣言！

これからの未来に向けて…
持続可能な社会の実現を
一人ひとりが考えていくことができる人材育成に
法人としても取り組んでいきます！



2030年に向けて
世界が合意した
「持続可能な開発目標」です

田中ナースリー SDGs への取り組み



貧富の関係なく、それぞれの家庭の状況に合わせて
様々な社会保障が受けられるように
さまざまな関係機関と連携して支援します。
経済的格差が学びの不公平にならないように
乳幼児期に必要な環境を園の中で取り組みます。



食べることは生きること
乳幼児期に必要な栄養バランスの取れた 園オリジナルの献立。
豆乳と煮干しの朝のおやつ
手作りの給食、おやつを提供します。
アレルギー食、離乳食、宗教食など、
ご家庭と相談しながら個別に配慮します。
様々な経験から食を知り、健康な食生活を実現できるように
食育を経験から学び、貧困家庭へのサポートをします。



給食で出た廃棄する野菜の皮などは、コンポストへ！
次の野菜作りの土に返して循環させます。



すべての人たちが、心身ともに健やかに毎日を過ごせるように…
保育を通して、子どもも大人も、一人ひとりの違いを認め合い、
互いを尊重することで、安心して自分を表現できるようにします。
感染症対策、衛生管理をするとともに、
病気に負けない体づくりを保育の中で実践します。
園庭や公園など、中野・杉並の緑豊かな場所で
のびのびと体を動かして遊びます。



子どもたちは様々なものに触れ、様々な人に出会い学びます。
できるできない といった 学びではなく
その人らしく その人の人生を よいよく生きる力の基礎を育みます。
そのためには、だれもが公平に良い教育を受けられるように願い、
体験や経験、一人ひとりの興味関心に合わせた
広くて深い学びへ繋がるように
人的環境、物的環境を整えます。



田中ナースリー SDGs への取り組み

5 ジェンダー平等を
実現しよう



社会の男女比に比べて、保育園の男女比は女性が多いものですが
法人内の男性職員雇用の割合…… 全体の18パーセント
男の子だから 女の子だから…
大人だから 子どもだから… 年齢や性別は 関係なく
ひとりの「人」として それぞれの役割を考えていきます。

6 安全な水とトイレ
を世界中に



豊かな水資源のある日本に住んでいると、
蛇口から水が出るのが 当たり前の生活になっています。
もったいない を 合言葉に
節水や節電などのエネルギー資源の節約を考え、
雨水を利用した 園庭環境を整えたり
限りある資源を大切にできる教育を目指します。

7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンに



誰一人取り残されない防災への取り組みの一つとして
ソーラーパネルを設置し、自家発電した電力を
毎日の電気と同時に使用すると同時に、
災害時に備えて電力を蓄えています。
ゴミで捨ててしまうような 廃材を
子どもたちの制作活動に活用したり、ゴミ削減を進め
なるべくクリーンなエネルギーを使用します。
また、子どもたちと一緒に、再利用やリサイクルについて考え、
環境問題への取り組みを進めていきます。

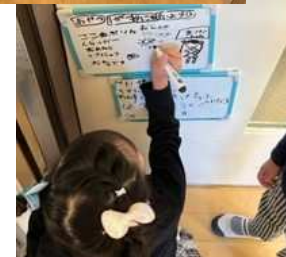
8 働きがいも
経済成長も



保護者の就労を支えるため、そして 安心して子育てができるように
私たちは 保護者の方の思いや願いを受けて
保育を行い、さらに子どもたちの育とうとする願いを叶えたい。

保育者一人ひとりが 大切にされ 夢や やりがいのもてる
あたたかい職場をつくるために 常に対話を重ね
よい良い職場環境を作ります。

ICTによる業務負担軽減、休憩をゆったりとる、ノンコンタクトタイム、
子育て中の職員や介護をする職員も
それぞれのライフステージに合わせて、
働き方を柔軟に対応しています。





持続可能な産業生産

ICTシステムを使い、ペーパーレス化を進めます。
情報共有は各クラスに設置している「iPad」に入力し、全園児の出欠状況、健康状態、ケガや感染症状況、保護者の方との連携等を全職員で情報共有している。



様々な国と地域の人たちと関わったり
交流を通して 文化や課題を知る機会をもち
人種差別をなくす 人権とは何か？
子どもたちと一緒に考えていきます。



地域の中の保育園として 私たちにできることは何か？
周辺地域の様々な方たちとの交流を通して
あたたかい街づくりに貢献したい。
そして 生まれ育ち 巣立ち 再び戻ってこられる
地域になるように 子育てに不安や悩みを
気軽に相談できる 子育て支援の拠点として
園運営を行います。

月一回の避難訓練実施、備蓄品準備、
2022年度 なかのみどいの貢献賞受賞



3R(リデュース・リユース・リサイクル)
最後まで使い切る
使っていた 絵本や おもちゃ 道具は
あいがとうの箱へ
可能な限り修理をし 長く大切に使えるようにします。

無駄な備品を購入しない。ゴミのリサイクル分別の実施
地域08からの おもちゃ、絵本、服の寄付を活用
中央図書館のリサイクル図書を活用



田中ナースリー SDGs への取り組み



毎日の天気、気候は 子どもたちにとっても身近な自然現象
なぜ 雨が降り続くのか？ 暑い日が続くのはなぜか？
それによって どんな課題があり どうすればいいのか？
子どもたちと一緒に 今できることは何か？
様々な気づきから 未来を考えていける
人材育成に貢献します。



地元の魚屋さんの協力を得て
新鮮でおいしい魚を 給食の中で提供しています。
おいしい魚がこれからも 食べられるように
魚のいる 海や川を大切にするには どうすればいいか？
子どもたちと考えていきます。



地元のお肉屋さんの協力を得て
新鮮でおいしい鶏肉や豚肉を 給食の中で提供しています。
また、園庭やナースリー農園で作る野菜を育てて収穫し
調理保育を行う活動を通して
大地の恵み そして いのちをいただく意味を
子どもたちと考えていきます。

緑豊かな園庭をいつまでも残したい！
2022年度 なかのみどりの貢献賞受賞(田中ナースリー大和保育園)



今も地球上で起きている 戦争や紛争
子どもたちを戦地へ送り出すような
悲しい歴史を繰り返したくありません。
毎日の何もない日常が これからも続くように
平和を 公正を… 未来を担う子どもたちと
一緒に考えていきます。



私たちの保育園だけでなく 他の保育園、幼稚園、小学校、中学校、
高等学校、保育者養成校、の交流や連携、情報共有を行い
地域の中で 子育て親子を見守ります。
また 地域の様々な分野の企業や職場との連携を通して
持続可能な 新たな子どもたちの学びの場を創造していきます。

